

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	53	○日常的な外出支援 (達成項目) 一人ひとりのその日の希望にそって、屋外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している ⇒(現状)家族と外出する以外は、外出の機会が少なく、殆ど外出できていない利用者もいる。	(目標) レクリエーションやドライブ等の行事では外出していたのだが、コロナ禍により日常的な外出は控えていた。次年度は、日常的な外出の機会を持てるようにする。	(内容) ①月に数回外出支援を企画し、引率時の安全を確保するため、当施設職員のほかにも、同一敷地内の特養の相談員等の応援をうけ、近隣の公園等へ外出する。 ②コロナ禍により日用品の買い物支援は、介護職員が行っていたが、次年度は、ご本人を連れて近隣のドラッグストアへ出掛け、ご希望の品を選んでもらうようにする。	6か月
2	2	○事業所と地域とのつきあい (達成項目) 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している ⇒(現状)ボランティア団体以外の訪問が少ないこと。	(目標) コロナ禍により交流を自粛していたのだが、数年前からボランティア団体の受け入れを再開し、段階を踏んで、次年度は地域との交流を持てるようにする。	(内容) ①近隣のこども園等に働きかけており、子供達との老児交流を図っていく。 ②コロナ禍により自粛していた、金沢市介護相談員の受け入れを再開する。	6か月
3					
4					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。